

障害福祉サービス共通評価基準 概評 [各シート共通]

○概 評

①非該当とした項目（放課後等デイサービス、児童発達支援については「いいえ」とした項目）の説明、②独自に必要なと思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。

○環境・体制整備2 「職員の配置数は適切であるか」

令和5年8月より、新しい施設にて事業を開始、10月より児童発達支援センターとして認証された。

それに伴い、定員も増加したが、職員募集の求人に応募が少なく十分な職員体制を確保することが難しかった。

令和6年度に向けて、随時指導員の職員募集を行っている。

○関係機関や保護者との連携28

「保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある」

療育教室の児童と他の園の児童とが、事業の中で交流するような活動は行っていない。

併行通園をしている児童が多く、在籍園の先生とは園訪問を行ったり、療育教室の見学に来ていただくなどして情報交換や、児の理解の共有、支援の役割の確認などを行っている。

40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている

療育教室へ通っていることを周囲の人に知られたくないという人も中にはおられることから、

地域住民との関わりを持つような行事は行っていない。

○非常時等の対応 41. 42. 45

緊急時のマニュアルについて、保護者への周知は行っていない。避難訓練は、火災が発生したことを想定し、職員のみで実施している。利用者も交えた訓練が必要どうかについては検討していく。

ヒヤリハット事例について、日々の職員間のミーティングで共有は行っているものの、事例集の作成はできていない。新しく採用する職員にも周知しやすいよう、事例集を作成し、事故防止につとめていきたい。

サービス改善計画書

策定日：令和6年3月15日

事業・サービス名：児童発達支援

施設・事業所名：児童発達支援センター
「にこにこ教室」

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
環境・体制整備		・ 職員の不足	・ 求人を行い、適宜採用を行う	随時	管理者	
非常時の対応		・ ヒヤリハット事例集の未作成	・ 定例のスタッフ会議にて事例を共有し、内容・原因・対策についてまとめる	随時	児童発達支援管理責任者	